

項目	内容
名称	ニコチンアミドモノヌクレオチド (NMN) [英]Nicotinamide mononucleotide、NMN、 β -nicotinamide mononucleotide [学名]-
概要	ニコチンアミドモノヌクレオチドは、エネルギー産生に関与するNAD ⁺ (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド) とニコチンアミドの中間代謝物で、枝豆やブロッコリー、アボカド、キノコ、牛肉、えびなどのさまざまな食品に含まれている。
法規・制度	■食薬区分 ・ β -ニコチンアミドモノヌクレオチド (Nicotinamide mononucleotide、NMN) : 「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・分子式 : C ₁₁ H ₁₅ N ₂ O ₈ P、分子量 : 334.22 (101)。
分析法	・食品中のニコチンアミドモノヌクレオチドをHPLCにより分析した報告がある (PMID:28068222)。

有効性

ヒ	循環器・	調べた文献の中に見当たらない。
ト	呼吸器	
で の 評 価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

(32) 生化学辞典 第4版 東京化学同人

[\(PMID:28068222\) Cell Metab. 2016 Dec 13;24\(6\):795-806.](#)

[\(101\) Pub Chem](#)

(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)